

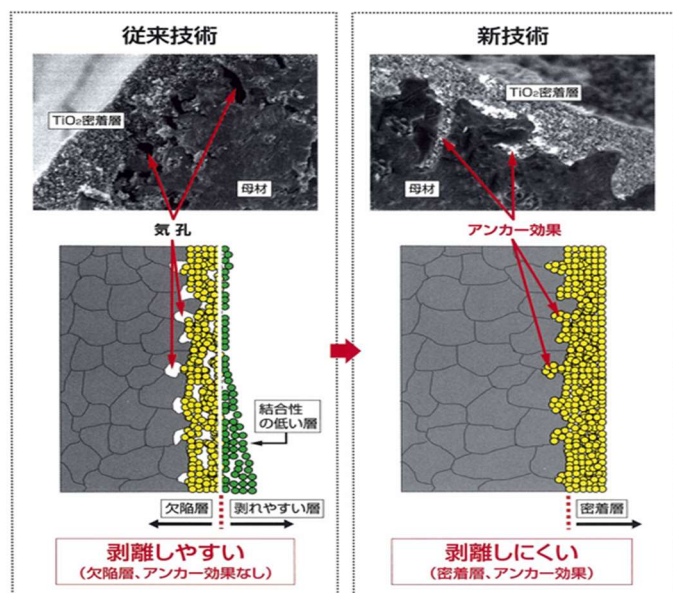
## 4、特許技術/独自の坦持技術

光触媒効果のある酸化チタン( $\text{TiO}_2$ )粒子を剥離することなく安定して坦持することは、システムの安定的稼働に重要です。湘南セラミックスではアンカー効果※1を有する密着層を形成する技術確立しております。

※1・・接着や塗装において、材料表面の微細な凹凸に接着剤が木の根のように入り込んで

硬化することで接着力が高まる効果のこと

### ・坦持密着断面の写真



- ・吸着力が大きく被分解物質を瞬時に吸着します。
- ・広い面積において光触媒作用が継続して発効します。
- ・ダメージのないナノ  $\text{TiO}_2$  粒子で整然とした組織

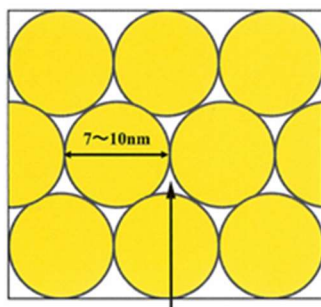
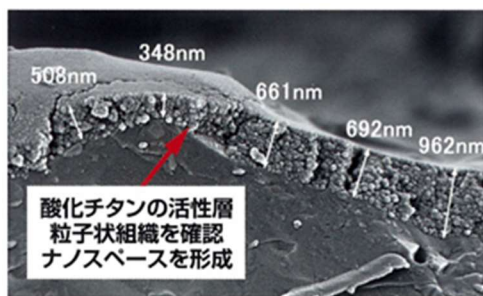
光触媒効果のある酸化チタン( $\text{TiO}_2$ )粒子は非常に微細です。その坦持状態の一例を示します。

システムを効率よく安定的に稼働するには単位体積あたりの反応面積を高くすることが重要です。

### ・セラミックフォーム密着層

### ・酸化チタン層の概略図

#### 組織断面写真



- ・広い  $\text{TiO}_2$  表面積を保有しています。
- ・300mm 口で東京ドーム 1.3 倍の表面積になります。
- ⇒広い面積において、光触媒作用が継続発効

$\text{TiO}_2$  表面積 = 18.58  $\text{m}^2/\text{g}$

ナノスペース